

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

令和2年度 実施状況・効果検証

N o	事業の名称	事業の目的	事業期間	事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証
1	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設の感染症対策	R2.4.30 ～ R3.1.12	2,908,560	2,908,000	■感染症対策用物品の購入 2,434,360円 ・パーテーション、空気清浄機、保健事業用備品(リモートリブライコール、手洗いチェッカー、血圧計等)など ・2施設(役場庁舎、老人保健福祉センター) ■執務室の分離配置 474,200円 ・3施設(役場庁舎、老人保健福祉センター、農村環境改善センター)	パーテーションの設置や、執務室を分散することによって、公共施設の感染症対策を強化することができた。
2	非デジタル対応情報提供事業	感染症対策に関する確実な情報提供	R2.6.9 ～ R2.11.18	79,200	79,000	■感染予防に関するリーフレット配布(広報折込による全戸配布) 79,200円 ・1,800枚	ホームページなどのデジタル情報だけではなく、紙媒体で全戸配布することによって、自宅にインターネット環境のない世帯にも必要な情報を届けることができた。
3	防災活動支援事業	災害発生時の感染症対策	R2.6.9 ～ R3.3.8	4,850,643	4,850,000	■防災備蓄品、避難所用の感染症対策用物品の購入 3,832,295円 ・パーテーション、マスク、防護服、手袋、フェイスシールド、体温計、デジタルサイネージなど ■消防団員の感染症対策用物品の購入 1,018,348円 ・マスク、手指消毒器、消毒液、感染防止衣、保護メガネ、手袋、シューズカバーなど	災害対策・消防団員用に感染症対策に必要な物品を整備し、災害発生時の感染症対策を強化することができた。
4	必要物品供給事業	公共施設、公共交通事業における感染症対策	R2.4.30 ～ R3.3.24	696,272	696,000	■感染症対策用物品の購入・配布 696,272円 ・パーテーション、マスク、消毒液、手袋、フェイスシールド、体温計、ガーゼなど ・5施設(役場庁舎、農村環境改善センター、老人保健福祉センター、保育園、文化創造センター) ・2事業者	必要物品を一括購入・確保し、公共施設と公共交通事業者に配布することによって、感染症対策を強化することができた。
5	金融面での支援等と併せて行う事業者支援事業 (事業の継続支援)	事業者の事業継続を支援	R2.4.30 ～ R3.4.30	55,152,000	55,152,000	■感染拡大防止のため休業を行った事業所に対する支援金 9,750,000円 ・51件(連続8日間休業 200,000円×45件、連続5日間休業 125,000円×6件) ■緊急事態措置により休業した事業者に対する支援金 2,800,000円 ・14件(1件200,000円) ■売上が前年比20%以上減少した事業者に対する支援金 40,000,000円 ・80件(1件500,000円) ■売上が前年比20%以上減少した事業者に対する家賃助成 2,602,000円 ・11件(月額家賃の1/2以内(上限50,000円)×最大12ヵ月)	支援金と固定経費の助成によって、売上が減少し、厳しい経営状況にある事業者の事業継続を支援することができた。
6	金融面での支援等と併せて行う事業者支援事業 (経済活動の回復支援)	事業者の営業再開や経済活動の回復を支援	R2.9.2 ～ R3.4.30	4,852,781	4,852,000	■地元飲食店で使用できるクーポン券事業 3,527,581円 (全世帯へ500円クーポン券4枚2,000円分を配布) ・6,431枚(使用実績) ・19件(クーポン券が使用された店舗数) ■村内宿泊施設で使用できるクーポン券事業 327,200円 ・98枚(宿泊料の1/2、上限5,000円のクーポン券) ・4件(クーポン券が使用された宿泊施設数) ■売上が前年比20%以上減少した事業者が行うPR活動と消毒作業等に対する支援 998,000円 ・14件(対象経費の2/3、上限100千円)	クーポン券の発行によって、特に感染症の影響が大きい飲食店、宿泊施設の利用を促進することができた。 売上が減少している事業者の広告や感染症対策経費に対する助成を行い、地域経済の回復を支援することができた。
7	在宅勤務導入支援事業	リモートワークの導入による感染拡大の防止	R2.6.9 ～ R3.3.31	2,764,300	2,764,000	■リモートワークの導入 2,764,300円 ・ノートパソコン 8台(導入経費、接続料を含む)	濃厚接触者や陽性と判定された職員を在宅勤務とすることで、行政サービスを低下させることなく、職場内でのまん延を防止することができた。
8	健康支援事業	コロナ禍における健康づくりの推進	R2.6.9 ～ R3.2.19	3,144,841	3,144,000	■健康ポイント事業における感染症対策強化と事業拡充 2,632,241円 (健康ポイント事業:歩数に応じて商品券等と交換可能なポイントを付与する事業) ・体組成計、血圧計、リーダーライター、デジタルサイネージの増台 2,380,961円 ・新規イベントの実施 3回 251,280円 ■運動教室の開催 512,600円 ・13回	健康ポイント事業では、計測機器を増台し、計測スポットの密対策を行った。また、新規イベントを開催し、運動意欲の向上を図った。 また、感染症対策を行ったうえで運動教室を開催し、外出自粛によって減少している運動機会を確保することができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

令和2年度 実施状況・効果検証

N o	事業の名称	事業の目的	事業期間	事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証
9	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	オンライン学習環境の整備による学習機会の確保	R2.6.9 ～ R3.3.25	8,846,310	8,846,000	■小中学校のタブレット整備 8,406,860円 ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校) ・タブレット132台、保管庫4台 ■Wi-Fi環境整備 439,450円 ・1施設(文化創造センター)	タブレットを活用することで、密を避けた授業の実施や、臨時休校や自宅待機となった場合に自宅での学習が可能となった。 文化創造センターにWi-Fi環境を整備し、自宅にインターネット環境がない児童・生徒のオンライン学習の場を確保した。
10	マスクあっせん事業	感染症対策のためのマスク購入支援	R2.5.11 ～ R2.7.9	7,290,509	7,290,000	■マスク割引販売事業に対する補助金 7,290,509円 (仕入価格1箱2,750円を1,000円で販売、割引分と事務経費に対する補助) ・4,000箱(1箱50枚入)	マスクが入手困難で価格も高騰する中、割引販売事業への補助を実施し、感染症対策のためのマスク購入を支援した。
11	高度無線環境整備推進事業負担金	光回線整備によるテレワークやオンライン学習等の環境整備	R2.9.2 ～ R4.3.31	121,111,000	121,111,000	■NTT東日本の光回線整備事業に対する負担金 121,111,000円 ・光回線未整備地域	光回線の未整備地域が解消され、村内全域でオンライン学習等の環境を整備することができた。
12	中小企業新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業	特例分融資の利子補給による事業者支援	R3.3.2 ～ R3.3.29	3,928,863	3,928,863	■新型コロナウイルス感染症対策特例分の融資に対する利子補給補助金 3,928,863円 ・9件	特例分融資の利子負担を軽減することで、事業者の支援につながった。
13	中小企業新型コロナウイルス感染症対策保証料補給補助事業	特例分融資の信用保証料補助による事業者支援	R3.3.2 ～ R3.3.29	3,188,450	3,188,137	■新型コロナウイルス感染症対策特例分の融資に対する信用保証料補助金 3,188,450円 ・9件	特例分融資の信用保証料負担を軽減することで、事業者の支援につながった。
14	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	小中学校の感染症対策	R2.4.30 ～ R2.7.17	314,765	58,000	■感染症対策用物品の購入 314,765円 ・マスク、体温計、ハンドソープ ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校)	感染症対策に必要な物品を購入し、小中学校の感染症対策を強化することができた。
15	学校保健特別対策事業費補助金 (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	小中学校の感染症対策	R2.4.30 ～ R3.2.16	5,600,480	2,694,000	■感染症対策用物品の購入 3,001,840円 ・パーテーション、飛沫防止シート、マスク、手指消毒器、消毒液、体温計、湿度計、加湿空気清浄機、扇風機、液晶ディスプレイ、ホワイトボード、拡声器、実物投影機、webカメラ、冷蔵庫、家庭学習用教材ファイルなど ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校) ■保健室へのエアコン設置 1,148,400円 ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校) ■手洗い場等の蛇口ハンドルを回転式からレバー式へ交換 283,140円 ・2校(中札内小学校、上札内小学校) ■網戸取付 358,600円 ・1校(中札内中学校) ■タブレットへのTeams導入 808,500円 ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校)	感染症対策に必要な衛生用品や、密を避けた授業の実施に必要な物品を購入し、小中学校の感染症対策を強化することができた。 エアコン設置によって、保健室の換気に伴う室温上昇に対応が可能となった。 蛇口ハンドルをレバー式に交換し、指で触れずに操作が可能となったため、感染リスクが低減した。 網戸の設置によって、効果的な換気を行うことが可能となった。 Temsの機能(画面共有やホワイトボード等)を活用し、対面に近い形式でオンライン授業の実施が可能となった。
16	公立学校情報機器整備費補助金 (学校からの遠隔学習機能の強化事業)	情報機器の整備による遠隔学習機能の強化	R2.6.9 ～ R2.6.19	104,940	42,000	■ICT機器の購入 104,940円 ・デジタルカメラ 3台 ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校)	画像・動画を授業に活用することが可能となり、遠隔学習の強化につながった。
17	公立学校情報機器整備費補助金 (GIGAスクールサポーター配置支援事業)	オンライン学習環境の整備による学習機会の確保	R2.6.9 ～ R3.3.31	2,684,000	1,074,000	■ICT技術者の派遣によるICT環境整備の初期対応支援 2,684,000円 ・3校(中札内小学校、上札内小学校、中札内中学校)	ICT技術者の支援によって、タブレットやICT機器の導入を円滑に進めることができた。
合計				227,517,914	222,677,000		